

行政が行うアセスメント(C)

日本災害時公衆衛生歯科研究会の「施設・避難所等 歯科口腔保健 ラピッドアセスメント票(集団・迅速)」を用いて施設毎にアセスメントを行うことで、歯科ニーズの有無について明らかにし、後続の歯科支援チームや歯科関係者に引き継ぎます。アセスメント票はホームページよりダウンロード可能です。

1 集団レベル(公衆衛生/集団・迅速評価)

歯科職がいる場合

施設・避難所等歯科口腔保健ラピッドアセスメント票(集団・迅速)を避難所ごとに作成する。(記入例参照)

施設・避難所等 歯科口腔保健 ラピッドアセスメント票 (集団・迅速)		日本歯科医師会	
避難所等の名称		避難所等の立地する市町村名	
評価年月日 曜日 時間	年 月 日 () AM/PM 時 分 ころ	避難所等の連絡先	※ 必要時担当者氏名
避難所等の人数 (後援を含む、本票に登録されている人数)	人 (月 日現在)	情報収集法	※ 実施した方法をすべてチェックする □ 責任者等からの聞き取り (役職や氏名:) □ 避難者等からの聞き取り (人程度) □ 現場の観察 □ 支援活動等を通じて把握 □ その他 ()
その他 内訳	a うち乳幼児(就学前) (約 人or%), 不明 b うち妊婦 (約 人or%), 不明 c うち高齢者(75歳以上) (約 人or%), 不明 d うち障がい児者・要介護者 (約 人or%), 不明		
評価時に在所していた避難者等数	だいたい 人くらい(概数)		
記載者 氏名・所属 職種	氏名: 所属: 職種: 1 歯科医師 2 歯科衛生士 3 その他 ()		記載者 連絡先 (携帯電話等)

項目	確認項目(※確認できれば数値や具体的内容を記載)	評価	評価基準(参考)
(1) 歯科保健医療 の確保	a 受診可能な近隣の歯科診療所・歯科救護所・仮設歯科診療所等 1あり, 2なし, 9不明 b 巡回歯科チームの訪問 1-①あり(定期的), 1-②あり(不定期) 2なし, 9不明	◎ ○ △ × —	歯科医療の受療機会: ◎ほぼいつでも可能、 ○3日に1回は可能、 △週に1回以下・困難、 ×不可能、—不明
特記事項			
(2) 口腔清掃 等の環境	a 歯磨き用の水 1充足, 2不足*, 9不明 *(具体的に:) b 歯磨き等の場所 1充足, 2不足*, 9不明 *(具体的に:)	◎ ○ △ × —	うがい水and/or洗面所: ◎不自由ない、○おおむねあるが制限はある、 △特定の用途にのみ、または短時間使える状況である、 ×ない・使えない
特記事項			
(3) 口腔清掃用具 等の確保	a-1 歯ブラシ(成人用) 1充足, 2不足(約 人分), 9不明 a-2 歯ブラシ(乳幼児用) 1充足, 2不足(約 人分), 3不要, 9不明 b 歯磨き剤 1充足, 2不足(約 人分), 9不明 c うがい用コップ 1充足, 2不足(約 人分), 9不明 d 義歯洗浄剤 1充足, 2不足(約 人分), 3不要, 9不明 e 義歯ケース 1充足, 2不足(約 人分), 3不要, 9不明 ※ 不足物品を補充した場合は、ここに記載	◎ ○ △ × —	歯ブラシ(成人・乳幼児)、 歯みがき、コップ、義歯ケース・洗浄剤: ◎90%以上が確保、○70~90%、△40~70%、 ×40%以下、—不明 (避難者数に対する割合)
特記事項			
(4) 口腔清掃や 介助等の状況 全体状況	a 歯みがき 1していそう, 2ほぼしていなそう, 9不明 b 義歯清掃 1していそう, 2ほぼしていなそう, 9不明 c 乳幼児の介助 1していそう, 2ほぼしていなそう, 3不要, 9不明 d 障がい児者・要介護者の介助 1していそう, 2ほぼしていなそう, 3不要, 9不明 ※ 主観的におおまかに	◎ ○ △ × —	歯や義歯の清掃、乳幼児・ 障害・要介護者の介護: ◎90%以上が確保、○70~90%、△40~70%、 ×40%以下、—不明 (避難者数に対する割合)
特記事項			
(5) 歯や口の訴え 義歯の問題 食事等の問題	※ 重なる場合は複数の項目に含めてください a 痛みがある者 1いる(約 人), 2いない, 9不明 b 義歯紛失や義歯破折 1いる(約 人), 2いない, 9不明 c 食事等で不自由な者 1いる(約 人), 2いない, 9不明 (咀嚼や嚥下の機能低下等による) ※ 要対応者の詳細情報(応急対応した場合はあわせて記載)	◎ ○ △ × —	痛みあり、義歯問題、食事 不自由: ◎90%以上が問題なし、○70~90%、△40~70%、 ×40%以下、—不明 (避難者数に対する割合)
特記事項			
その他の問題	例) 歯科保健医療に関するその他の事項、避難所のインフラ・衛生状況等に関する事項、医師や保健師等の他チームに伝達すべき事項		

※ 書ききれない情報や関連情報は、特記事項欄に記入してください。

標準Ver4.1(202402)

(県 ・ 県歯科医師会 ・ 県歯科衛生士会)



施設・避難所等歯科口腔保健ラピッドアセスメント票（集団・迅速）他職種 Ver4

施設・避難所等 歯科口腔保健 ラピッドアセスメント票（集団・迅速） 他職種 Ver4

避難所等の名称		避難所等の立地する市町村名	
評価年月日 曜日 時間	年 月 日 () AM/PM 時 分ごろ	避難所等の責任者氏名 連絡先	()
避難者等の人数 (夜間を含む、本部に登録されている人数)	人 (月 日現在)	情報収集法 ※ 実施した方法 <input type="checkbox"/> 責任者等から (役職・氏名) <input type="checkbox"/> 避難者等から () <input type="checkbox"/> 現場の観察 <input type="checkbox"/> 支援活動等 <input type="checkbox"/> その他 ()	施設・避難所等歯科口腔保健ラピッドアセスメント票(集団・迅速)他職種 Ver4 を避難所ごとに作成する。
その他 内訳	a うち乳幼児(就学前) (約 人or%)、不明 b うち妊婦 (約 人or%)、不明 c うち高齢者(75歳以上) (約 人or%)、不明 d うち障がい児者・要介護者 (約 人or%)、不明		
評価時に在所していた避難者等数	だいたい 人くらい(概数)		
記載者 氏名・所属 職種	氏名: 所属: 職種:	記載者 連絡先 (携帯電話等)	

項目	評価基準(参考)	評価	※ 確認できれば数値や具体的内容を記載
(1) 歯科保健医療の確保	歯科医療の受療機会: ◎ ほぼいつでも可能、 ○ 3日に1回は可能、 △ 週に1回以下・困難、 × 不可能、 - 不明	◎ ○ △ × -	受診可能な近隣の歯科診療所・歯科救護所・仮設歯科診療所等の有無、巡回歯科チームの有無、稼働状況(日程・時間など):
(2) 口腔清掃等の環境	うがい・氷and/or洗面所: ◎ 不自由ない、 ○ おおむねあるが制限はある、 △ 特定の用途にのみ、または短時間使える状況である、 × ない・使えない - 不明	◎ ○ △ × -	歯磨き用の水、歯磨き等の場所などの問題点・必要物資など:
(3) 口腔清掃用具等の確保	歯ブラシ(成人・乳幼児)、歯みがき、コップ、義歯ケース・洗浄剤:(避難者数に対する割合) ◎ 90%以上が確保、 ○ 70~90%が確保、 △ 40~70%が確保、 × 40%以下のみ確保、 - 不明	◎ ○ △ × -	歯ブラシ(成人用・小児用・乳幼児用)、歯磨き剤、うがい用コップ、義歯洗浄剤、義歯ケースなどの問題点・必要物資など:
(4) 口腔清掃や介助等の状況全体状況	歯や義歯の清掃、乳幼児・障害・要介護者の介護:(避難者数に対する割合) ◎ 90%以上が確保、 ○ 70~90%が確保、 △ 40~70%が確保、 × 40%以下のみ確保、 - 不明	◎ ○ △ × -	歯磨きや義歯の清掃に問題があればその理由。乳幼児や障害児者・要介護者で口腔ケア介助の問題点・必要性など:
(5) 歯や口の訴え 義歯の問題 食事等の問題	痛みあり、義歯問題、食事不自由:(避難者数に対する割合) ◎ 90%以上が問題なし、 ○ 70~90%が確保、 △ 40~70%が確保、 × 40%以下のみ確保、 - 不明	◎ ○ △ × -	※ 重なる場合は複数の項目に含めてください a 痛みがある者 (約 人) b 義歯紛失や義歯破折 (約 人) c 食事等で不自由な者 (約 人) (咀嚼や嚥下の機能低下等による) その他:
その他の問題	例) 歯科保健医療に関するその他の事項、避難所のインフラ・衛生状況等に関する事項、医師や保健師等の他チームに伝達すべき事項		

※ 書ききれない情報や関連情報は、特記事項欄に記入してください。

標準 Ver4.0 (20200206)

() 県 県歯科医師会 県歯科衛生士会

日本災害時公衆衛生歯科研究会 <http://jsdphd.umin.jp/shiryo.html> 一部改変

STEP1 避難所等の情報を記入

施設・避難所等 歯科口腔保健 ラピッドアセスメント票（集団・迅速） 日本歯科医師会統一版

避難所等の名称	西中学校	避難所等の立地する市町村名	十勝市・西地区
評価年月日 曜日 時間	×年 7月 7日（土） AM/PM 11時 分ごろ	避難所等の連絡先	※ 必要時担当者氏名も記載 不明
避難者等の人数 (夜間を含む、本票に登録されている人数)	51人（7月7日現在）	※ 実施した方法をすべてチェックする <input checked="" type="checkbox"/> 責任者等からの聞き取り (役職や氏名: ○○)	
その他 内訳	a うち乳幼児（就学前）（約 人or%）, 不明 b うち妊婦（約 人or%）, 不明 c うち高齢者（75歳以上）（約 18人or%）, 不明 d うち障がい児者・要介護者（約 人or%）, 不明	<input checked="" type="checkbox"/> 避難者等からの聞き取り (10人程度) <input checked="" type="checkbox"/> 現場の観察 <input type="checkbox"/> 支援活動等を通じて把握 <input type="checkbox"/> その他 ()	
評価時に在所していた避難者数	だいたい 10人くらい（概数）		
記載者 氏名・所属 職種	氏名: 北海 太郎 所属: 十勝歯科医師会 職種: 1. 歯科医師 2. 歯科衛生士	記載者 氏名・所属 職種	○○○-○○○-○○○

STEP4 記入者の氏名等を記入

STEP2 避難者人数・所在人数を記入

避難者数: 夜間を含む、本部に登録されている避難者数を記録します。

評価時に所在していた避難者数: 曜日や時間帯によって避難所にいる人数は違います。評価時に避難所に在りしていた避難者数を記録します。

STEP3 情報収集方法を記入

情報収集法については実施した方法すべてにチェックを入れてください。該当する項目がない場合には、その他にチェックを入れて () 内に方法を記入します。

STEP5 確認項目の情報を記入

- 1) 歯科保健医療の確保
 - 2) 口腔清掃等の環境
 - 3) 口腔清掃用具等の確保
 - 4) 口腔清掃や介助等の状況、全体状況
 - 5) 歯や口の訴え、義歯の問題、食事等の問題
- 確認項目については記入漏れがないよう1・2・3・9のいずれかに○を付けます。
- 3) 口腔清掃用具の不足している数がわかれば記入します。正確に何人分とわからない場合は、およその数字でも構いません。
- その他、気になったこと等は、特記事項欄に記載します。

STEP 6 評価を◎○△×—で行う

右端の簡易評価は、大まかに避難所等を評価するもので、次の支援活動に影響します。迷う場合はチーム内で相談して評価します。自分が評価に迷った理由を特記事項に書いておくと良いでしょう。

項目	確認項目（※確認できれば数値や具体的内容を記載）	評価
(1) 歯科保健医療の確保	a 受診可能な近隣の歯科診療所・歯科救護所・仮設歯科診療所等 1あり, 2なし, 9不明 b 巡回歯科チームの訪問 1-①あり（定期的）, 1-②あり（不定期） 2なし, 9不明	◎ 歯科医療の受療機会: ○ ◎ 3日に1回は可能、 △ ◎ 1週に1回以下・困難、 × ◎ 不可能、— 不明
特記事項	近隣歯科医院は全て外来不可、一部訪問可	
(2) 口腔清掃等の環境	a 歯磨き用の水 1充足, 2不足*, 9不明 (具体的に:) b 歯磨き等の場所 1充足, 2不足, 9不明 (具体的に:)	◎ うがい・Kand/or洗面所: ○ ◎ 不自由ない、○おおむねあるが制限はある、 △ 特定の用途にのみ、または短時間使える状況である、 × ない・使えない
特記事項	停電、給水車、トイレが臭い	
(3) 口腔清掃用具等の確保	a-1 歯ブラシ（成人用） 1充足, 2不足（約 70人分）, 9不明 a-2 歯ブラシ（乳幼児用） 1充足, 2不足（約 50人分）, 3不要, 9不明 b 歯磨き剤 1充足, 2不足（約 50人分）, 9不明 c うがい用コップ 1充足, 2不足（約 人分）, 9不明 d 義歯洗浄剤 1充足, 2不足（約 人分）, 3不要, 9不明 e 義歯ケース 1充足, 2不足（約 人分）, 3不要, 9不明 ※ 不足物品を補充した場合は、ここに記載	◎ 歯ブラシ（成人・乳幼児）、歯みがき、コップ、義歯ケース・洗浄剤: ○ ◎ 90%以上が確保、○70%~90%、△40~70%、×40%以下、— 不明 (避難者数に対する割合)
特記事項	義歯関係なし	
(4) 口腔清掃や介助等の状況、全体状況	a 歯みがき 1していそう, 2はぼしていなそう, 9不明 b 義歯清掃 1していそう, 2はぼしていなそう, 9不明 c 乳幼児の介助 1していそう, 2はぼしていなそう, 3不要, 9不明 d 障がい児者・要介護者の介助 1していそう, 2はぼしていなそう, 3不要, 9不明 ※ 主観的におおまかに	◎ 歯や義歯の清掃、乳幼児・障害・要介護者の介護: ○ ◎ 90%以上が確保、○70%~90%、△40~70%、×40%以下、— 不明 (避難者数に対する割合)
特記事項	全体的にやや問題あり	
(5) 歯や口の訴え、義歯の問題、食事等の問題	※ 重なる場合は複数の項目に含めてください a 痛みがある者 1いる（約 3人）, 2いない, 9不明 b 義歯紛失や義歯破折 1いる（約 人）, 2いない, 9不明 c 食事等で不自由な者 1いる（約 人）, 2いない, 9不明 (咀嚼や嚥下の機能低下等による) ※ 要対応者の詳細情報（応急対応した場合はあわせて記載）	◎ 痛みあり、義歯問題、食事不自由: ○ ◎ 90%以上が問題なし、○70~90%、△40~70%、×40%以下、— 不明 (避難者数に対する割合)
特記事項	口内炎、歯ぐきの腫れ3名	
その他の問題	例) 歯科保健医療に関するその他の事項、避難所のインフラ・衛生状況等に関する事項、医師や保健師等の他チームに伝達すべき事項 本部から車5分、高熱で寝込んでいる避難者、感染症検査結果待ち別室待機6名、糖尿病3名、高血圧4名	

※ 書ききれない情報や関連情報は、特記事項欄に記入してください。 標準Ver4.1(202402)

point ● 重要です●

空欄は確認漏れなのか、確認したが不明だったのか、わからなくなる場合があります。特記事項欄をうまく活用し、空欄や記入漏れがないよう気を付けましょう。

● アセスメント票（集団・迅速）総括表〈簡易版〉の使い方 ●

A) パソコンが使える場合

（但しエクセル2007以後のバージョンのみカラースケールが使用可）

1. 「アセスメント総括表」のシートをコピーする
2. コピーした総括表に入力後、印刷
 - ・ 入力シート名を適宜変更する
 - ・ 避難所等の名称を入力する
 - ・ 「避難者等の人数」、「(1)特に口腔衛生に配慮が必要な対象者」は数値を入力する
 - ・ 項目(2)～「その他の問題」はリストから選択する
(入力先のセルを左クリックするとリストボタンが現れるのでそれをクリックするとリストが表示される)
 - ・ 「避難者等の人数」～「その他の問題」は入力した値によって、自動的に書式が変更される
(下図およびシート「アセスメント総括表入力例」参照)
 - ・ 必要に応じて備考を入力

3. 新たに表を作成する場合には、再びシート「アセスメント総括表」をコピーして使用する

B) パソコンが使えない場合

1. あらかじめ印刷していたアセスメント総括表にデータ(数字、文字、記号)を記入する
2. 必要に応じて、データを色分けする

施設・避難所等 歯科口腔保健 ラビッドアセスメント票（集団・迅速） 総括表〈簡易版〉

作成年月日									2020年 7月 4日	
アセスメント実施年月日									◎良好・問題なし、○ほぼ良好・ほぼ問題なし、△やや問題あり、×大いに問題あり、－：不明	
No	避難所等の名称	避難者等の人数(人)	うち要配慮者 (乳幼児・妊婦・高齢者・障害児者など)	(1)専門支援 歯科保健医療の確保	(2)環境 口腔清掃等の環境	(3)用具 口腔清掃の用具等の確保	(4)清掃行動 口腔清掃や 介助等の状況	(5)症状 歯や口の訴え 義歯の問題 食事等の問題	その他の問題	備考
1	A小学校	37	22	○	△	△	－	△		近隣の一部歯科は床下浸水
2	A公民館	22	8	△	◎	×	×	×	入歯紛失2名 身内が行方不明2名 ノロ疑い3名	肺炎既往、インフル疑い、 F県JMAT介入 日赤介入、食支援要
3	A中学校	70	30	×	×	×	×	×		
4	B小学校	15	4	◎	△	－	△	○	糖尿病1名に食支援必要	詰め物取れた1名
5	B中学校	95	16	○	△	△	×	○	近隣の歯科医院は通常診療	A地区からの避難者多い
6	B体育館	65	30	◎	△	×	×	△	入歯紛失7名、車椅子3名	自宅に戻る人多い
7	C保健センター	15	5	×	×	×	－	○	トイレ手洗いはバケツの水	高齢者1名が破傷風の疑い
8	C小学校	51	25	×	△	△	×	△	高齢で寝込んでいる1名	口内炎3名、歯茎の腫れ3名
9	C老人福祉センター	22	18	△	△	×	△	△	糖尿病1名に食支援必要	近隣歯科は一部被災も診療中
10	D小学校	29	12	×	－	－	×	○	歯が痛い5名 バケツの水で手洗い	弁当普通食を食べにくい5名
11	D中学校	10	5	△	△	×	－	○	義歯関係なし	高齢で寝込んでいる避難者1名
12	D公民館	30	10	○	△	×	△	×	糖尿病1名に食支援必要	近隣歯科が遠く、状況不明
13										
14										
15										
16										

入力した値に応じて自動的に色付けされる

プルダウンリストから選択して入力する

日本災害時公衆衛生歯科研究会. <http://jsdphd.umin.jp/shiryo.html> 一部改変

業務参考サイト 日本災害時公衆衛生歯科研究会. <http://jsdphd.umin.jp/shiryo.html> 〈再掲〉

研修会・シンポジウム資料の掲載、アセスメント票や口腔ケア啓発資料の掲載

業務参考サイト 日本歯科医師会. 災害歯科医療対策について <https://www.jda.or.jp/dentist/disaster/>

災害歯科保健医療体制研修会や災害歯科保健医療連絡協議会の資料、アクションカード・アセスメント票などを掲載